放課後等デイサービス 自己評価表

		()	見童ル	ームたっ	ちキッ	ズ) 公表:令和1年12月22日
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
	1	利用定員が指導訓練室スペースと関係で適切であるか。	3	2	0	・利用人数に対して狭いと感じる時がある。 ・言語訓練は個室を、外活動の場合は庭や公園を利用 している。
環境・	2	職員の配置数は適正であるか。	4	1	0	最低限の配置はできている。 ・利用人数に応じて休日や有休を取得している。
体制設備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配置が適切になされているか。	0	0	5	・出入り口階段が危険なときがある。手すりなど増設が必要だと感じる。 ・玄関のバリアフリー化が必要ではないか。 ・手すりやスロープがない。 ・入り口の段差の高さに気をつけて出入りするよう声かけを徹底している。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	3	2	0	・日々スタッフ間で話し合いをしている。・日々のミーティングや終礼はスタッフ全員が参加している。
	(5)	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか。	4	1	0	・アンケートを毎年実施しており、意見を基に検討や 改善を行っている。 ・アンケート実施や保護者会を行っている。 ・保護者からの支援の意向等を一つ一つ把握しながら 業務に努めていきたい。
業	6	この自己評価の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか。	1	3	1	・事業所内に結果を設置し公開している。 ・活用出来たり参考になれば幸いである。
務改	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善に繋げているか。	0	4	1	・第三者評価が分からない。 ・活用出来たり参考にしていきたい。
善	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか。	2	2	1	・所内研修は今年一回のみあった。半年が一回行いたい。 ・外部研修や社内研修を行っている。回数を増やしていく必要がある。 ・数は少ないが勉強会を行っている。 ・ミーティングはあるが、向上のための研修がない。 さらに他の2事業所との合同研修などもないので希望する。 ・研修会の開催に留意し、参加の機会を増やしていければいいと考える。

	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0	・スタッフミーティングを行いながら作成できている。 ・児発管だけではなく、全員で課題分析し話し合っている。 ・利用者の様子や状態を細やかに観察や注意を向けてアセスメントに取り組んでいる。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3	2	0	・障がいの程度や支援を明確に把握し個々の能力や特性に合った支援を行うように心掛けている。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0	・スタッフ間で話し合いを行っている。・ミーティング等で話し合い、スタッフが活動内容と 担当決めをして実行している。
	12)	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	5	0	0	・スタッフ間で話し、内容を考えている。 ・季節のイベント、花見や旬の食材を使用した調理、 春夏秋冬の年中行事を月別に行っている。
適	13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	3	2	0	・スタッフ間でミーティングをし課題設定をしている。・集団STを取り入れたり季節に応じたイベントや利
切な支援	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	1	0	・状況に応じた活動、支援を作成している。 ・個々の状況や体調を把握し個人の能力や特性など情 報を得ている。
の提供	(15)	支援開始前は職員間で必ず打ち合わせを し、その日行われる支援の内容や役割分担 について確認しているか。	5	0	0	・日々行えている。 ・毎回朝礼や終礼や行い、振り返りをし情報共有を行っている。 ・送迎等、活動内容など毎日のミーティングで確認出来ている。
	16)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか。	5	0	0	・日々実施しており共有出来ている。 ・毎回朝礼や終礼や行い、振り返りをし情報共有を 行っている。 ・終礼で日々細やかに振り返りや今後の課題など確認 出来ている。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげてい るか。	4	1	0	・日々出来ている。 ・日々の利用者の様子や状態、気づきや支援などを記録し終礼で報告をしている。
	18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	3	2	0	・定期的(半年に一回以上)行っている。 ・月に数回ミーティングを行い話し合っている。
	19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせ支援を行っているか。	1	4	0	・ガイドライン把握が今後も必要。理解出来ていないスタッフもいる。 ・ガイドラインの総則に基づき、研修会等で確認しながら支援に努めたい。

		障害児童支援事業所のサービス担当者会議				・事前に利用者の気になる事や状況、質問等をミー
	20	障害児里又抜争来所のサービス担当者云譲 にその子どもの状況に精通した最もふさわ しい物が参加しているか。	4	1	0	ティングした上で、担当者が参加してその後報告を聞く。
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5	0	0	・学校の先生が事業所に見学に来たり、事業所スタッフが学校行事を見学したりなど先生と情報共有をしている。 ・行事や下校時刻の時間割りなどはその都度コピーしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	0	3	2	・利用者の中で医療的ケア児がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所との間で 情報共有と総合理解に努めているか。	1	4	0	・就学前の利用事業所によって、出来ているところとできていない時がある。 ・細かい情報収集や記録されている。
関	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか。	0	3	2	・他事業所との関わりがない。子ども部会で関わるのみ。 ・そのような機会がまだない。 ・今後、情報等を提供する必要があると思われる。
係機関や保護・	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	1	2	2	・支援センターとの連携や訪問などしていないので研修を受けていない。今後受けていきたい。 ・2カ月に1回子ども部会にスタッフが参加し助言をもらっている。 ・情報交換等している。
者との連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	1	4	・放課後児童クラブを利用している子どもの送迎の際 に児童指導員の方との情報交換を行い、今後の交流に つながっていければいいと思う。 ・今後、交流会等の活動をする機会があればいいと思 う。
	27)	(地域自立支援)競技会等へ積極的に参加しているか。	2	2	1	協議会など行われている日時を知らない。調べていない。情報がほしい。 ・定期的に参加している。 ・今後は交流会や研修など、スタッフも参加できたらいいと思う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか。	5	0	0	・送迎時や面談で話し合いを行っている。 ・送迎時には必ず子どもの様子を保護者に伝えている。 。 ・連絡帳での確認や、学校や自宅への送迎時に先生や 保護者と連携をとるように心掛けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る視点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか。	2	3	0	・面談や送迎時に保護者と話しをしている。 ・送迎時の会話から、保護者の考えや心配事をくみと り適切な対応を心がける事ができるよう、日頃から子 どもの様子を密に把握しておく。 ・利用者には常に前向きな褒め言葉掛けや受け入れる 環境にて支援を心がけている。

	30	運営規定、支援内容、利用者負担等につい マエアないが明まる。 マルスか	3	2	0	・契約時に説明を行っている。 ・お便りや連絡帳、口頭で支援内容の説明を行ってい
	31)	て丁寧な説明を行っているか。 保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか。	5	0	0	る。 ・面談を行い、伝えている。・自らの子育て経験や障がい者就労、放デイ経験を生かしながら支援、声掛けを心がけている。
	32	父母会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支 援しているか。	5	0	0	・年に一回保護者交流会を実施している。 ・お子様の状態や成長過程など会話や情報交換をしな がら連携出来るように心掛けている。
保護者	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合は迅速かつ 適切に対応しているか。	3	2	0	・細やかに状況を把握し、スタッフが迅速に適切に対 応するように心掛けている。
への説明	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか。	4	1	0	・月に一回お便りを発行している。 ・お便りや連絡帳、口頭で発信している。
責任等	35)	個人情報に十分注意しているか。	5	0	0	・同意書があり保護者に同意をもらい一覧作成している。 ・常識的に捉え、十分に注意をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	0	・送迎時など保護者と話しをしている。 ・常に状況や体調、心のケアに努めるように心掛けて いる。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	1	4	・他事業との交流を行いたいが実践できていない。 ・地域との交流がない。 ・日ごろから地域の方々へ、挨拶などのコミュニケーションから事業所に対しての理解に繋げていければと 考える。 ・今後は交流の場を設ける機会があればいいと思う。
	38)	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	3	2	0	・説明、掲示している。 ・個人や保護者等もマニュアルを常に確認出来る体制 である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか。	3	2	0	・定期的に行っている。 ・避難訓練は行っている。今後はスタッフ全員で参加 していきたい。
∃⊢	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	3	0	・定期的に行っている。 ・スタッフの資質向上を図るために研修会は行ってほ しい。

#常時等の対応	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織等に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	1	4	0	・身体拘束が必要な状況がまだない。 ・現在、対象者はいない。 ・事故防止や安全対策に配慮し十分に説明されてい る。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3	0	・保護者を通して情報提供いただいている。 ・調理レクやお弁当等は保護者と十分に話して決めている。 ・的確にされている。
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか。	2	3	0	・事例集がない。少ない。 ・作成し共有している。 ・少々の時は記入がない時がある。 ・ヒヤリハット報告書や情報に基づき、改善や注意を 呼び掛けている。